

令和8年2月草津市議会定例会 「議案質疑および一般質問」項目一覧表

日 程	発言 順位	議席 番号	議員氏名	ページ
第1日目 3月11日(水曜日)	1	14番	八木 良人 議員	1
	2	17番	小野 元嗣 議員	1
	3	23番	杉江 昇 議員	2
	4	10番	田中 香治 議員	3
	5	18番	中嶋 昭雄 議員	4
	6	6番	野村 友子 議員	4
	7	21番	西垣 和美 議員	4
第2日目 3月12日(木曜日)	8	16番	西川 仁 議員	5
	9	7番	中島 美徳 議員	5
	10	20番	西田 剛 議員	6
	11	8番	横江 政則 議員	6
	12	4番	藤本 晶 議員	6
	13	2番	服部 利比郎 議員	7
	14	24番	伊吹 達郎 議員	7

# 令和8年2月定例会質疑・一般質問【質問者および質問項目】

質問日令和8年3月11日(水)質問者7名

本会議は午前10時から開会です。

各議員の持ち時間は、答弁時間を含めず25分です。

質問方法は、一問一答方式(一問一答)と分割質問分割答弁方式(分割質問)からの選択制です。

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
1	八木 良人 (25分) (一問一答)	みらいと 維新の風	<p>○民法改正と共同親権制度導入について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・法改正についての市としての基本的な認識について</li> <li>・改正民法の附帯決議に対する準備と体制整備について</li> <li>・離婚届を取りに来られた際の窓口対応について</li> <li>・離婚届の養育費・親子交流のチェック欄が空欄の場合の対応について</li> <li>・共同養育計画策定・養育費支援・親子交流支援などの事業について</li> <li>・親権を持たない別居親が学校行事参観を希望したときの対応について</li> <li>・民法の施行に向けて学校対応における統一的な整理(ガイドライン・対応フローチャートなど)について</li> </ul> <p>○マンション管理組合の自治組織としての位置づけについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マンション管理組合を地域コミュニティの一形態としての位置づけていくことについて</li> </ul> <p>○市立プールを活用した水泳授業のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一斉実施ではなく段階的に対象校を拡大する理由について</li> <li>・対象校を決定する基準について</li> <li>・全校実施までの各学校間における公平性について</li> <li>・全校実施のためのロードマップについて</li> </ul>
2	小野 元嗣 (25分) (一問一答)	輝勢会	<p>○草津市クリーンセンターについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・役割について</li> <li>・防災機能について</li> </ul> <p>○緑化フェア事業の開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗状況について</li> <li>・開催予定日について</li> <li>・担当部局について</li> <li>・共同開催について</li> <li>・内容について</li> <li>・開催条件について</li> </ul> <p>○大学がある都市の優位性をさらに活かすまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりへの効果について</li> <li>・包括協定について</li> <li>・覚書の締結効果について</li> <li>・UDCみなくさ設置意義について</li> <li>・予算科目について</li> <li>・ハード事業について</li> <li>・法人化の展開について</li> <li>・子育て世代との関わりについて</li> <li>・大学との共生したまちづくりについて</li> </ul> <p>○草津市の子育て支援事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・待機児童の現状について</li> <li>・保育士などの処遇改善等について</li> <li>・保育料の無償化について</li> <li>・物価高騰の影響について</li> </ul> <p>○孤立を防ぐ子育て支援体制の強化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援体制について</li> <li>・支援強化について</li> <li>・相談体制等の充実について</li> </ul> <p>○快適に暮らせるまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良好な治安維持について</li> <li>・市の防犯設備について</li> <li>・自治会などの市以外の防犯設備について</li> <li>・桜憲章について</li> <li>・桜の植樹後の状況について</li> </ul>

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
3	杉江 昇 (25分) (一問一答)	市民派 クラブ	<p>○地域共生社会の実現に向けた地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●セーフティネットの三層構造の当市の基本的な認識を聞く。</li> <li>●地域包括支援の理念を聞く。</li> <li>●生活困窮者自立支援の理念も聞く。</li> </ul> <p>・生活困窮者自立支援は、どの部署が実施されているのか。</p> <p>・地域包括支援は、地域で大きな柱。生活困窮者自立支援についても地域づくりで大きな分野。</p> <p>・生活困窮の相談者への対応者は適切なのか。</p> <p>・例えば、家計相談に保健師や社会福祉士等が当たるが適切か。</p> <p>・生活困窮者自立支援には、草津市と各種団体との役割分担やコミュニケーションはどのように図っているのか。</p> <hr/> <p>○その人に必要な行政サービスが届きやすい仕組みづくり(市民と行政の行動変容1)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ナッジ理論を活用して生活困窮者支援を「待つ福祉」から「気づいてもらう福祉」へ。</li> </ul> <p>・必要な人に必要な行政サービスが短時間で届けば徐々に生活保護受給者の減少が見込める。</p> <hr/> <p>○協同労働が始まります(市民と行政の行動変容2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●協同労働が始まります。</li> </ul> <p>・協同労働を推進する理由をご教示願う。</p> <p>・令和8年度の事業内容を教えてください。</p> <p>・協同労働と生活困窮者支援との親和性。</p> <p>・協同労働は、市民主体の場づくりと生活困窮の出口戦略。</p> <hr/> <p>○中間支援組織強化の重要性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●自立する地域まちづくり協議会をサポートする中間支援組織の強化が必要。</li> </ul> <p>・生活困窮者支援は「早期対応」「伴走型支援」「重層型支援」「地域での解決」などが重要。行政内部だけではなく、地域を基盤とする組織支援が必要。</p> <hr/> <p>○人とくらしのサポートセンターについて</p> <p>・生活困窮者自立支援を窓口業務から市役所関係機関が意識改革を起こし市民みんなの行動変容を起こす必要があるのではないか。</p>

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
4	田中 香治 (25分) (一問一答)	草政会	<p>○民生委員・児童委員の担い手確保と活動支援体制の充実について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・草津市において、民生委員が自らの活動内容や意義を地域住民に対して説明できるよう、市として活動の「見える化」や研修・情報共有の場は十分に整えられていますか。また、委嘱時および委嘱後を通じて、活動実態をわかりやすく示す資料(業務量・活動内容・サポート体制等)を市として作成し、整備されているのか具体的にお伺いします。</li> <li>・学区まちづくり協議会・学区社協など、民生委員を選任する立場の地域団体に対して、草津市として民生委員活動の理解を深めるための研修や説明の機会を市として定期的・継続的に設けていますか。また、地域福祉への関心層を担い手確保につなぐ新たな取組みについて、市の考えについてお伺いします。</li> <li>・草津市として、今後、市民児協に対するサポート体制をどのように強化・基盤整備していく考えなのか質問します。あわせて、行政・市社協・民生委員の役割分担の明確化、および法定民児協の地域活動等の業務見直しについて、市の現時点での認識と今後の方向性をお伺いします。また、3年ごとの一斉改選時だけでなく、任期中においても継続的に民生委員の活動実態と負担状況を把握し、行政施策に反映させるPDCAサイクルを構築する考えがあるかどうか、あわせてお伺いします。</li> </ul> <p>○付加価値を上げるまちづくりの政策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市はウォーカブル施策を、今後の草津市の都市戦略においてどのように位置づけ、この施策が目指す10年後の草津駅周辺の姿を、どのように描いていますか。未来ビジョンにおけるウォーカブル施策についての考えをお伺いします。</li> <li>・そこでその調査結果を踏まえ、例えば本陣エリアの理想的な5年後の風景をどのように計画して施策に活かしていくのか。また、社会実験を通じて地域住民への合意形成を醸成させていく必要があると考えますが、今の時点で考えられる「歩行者」と「車」の共存を実現するような手法についてお伺いします。</li> <li>・整備済み延長・整備費用(総額)・今後の整備予定延長の報告と整備済み区間について住民アンケート調査をされたその結果について、また、今後の無電柱化事業を進める場合、市民の理解が得られ、費用対効果が高い事業とするためには、どのように進めるべきと考えているのかお伺いします。</li> <li>・令和6年度、7年度のまちづくり会社関連を除いた一般の年間利用回数について、また、具体的な改善等があったのでしょうか。そもそも、草津市の職員たる者は市民のために大きな夢を考えることが仕事ではないのでしょうか。「思考は現実化する」とナポレオンヒルの言葉があるように草津市としても、あるべき姿を言語化し条例に加筆することで目標が明確化すると思いますが草津市の考えについてお伺いします。</li> </ul>

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
5	中嶋 昭雄 (25分) (一問一答)	輝勢会	<p>○草津用水土地改良区運営資金貸付と草津用水土地改良区の健全な運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・草津用水土地改良区はどのような組織なのか。また、市との関係性の法的根拠などはどのようになっているのかについて</li> <li>・資金を貸し付けしなければならない要因をどのように分析・把握について</li> <li>・これまでどの程度の運用益があったのか。また、今後、このような資金不足とならないような安全な資金運用の考え方について</li> <li>・今回7億円の増加負担で事業が完了できると考えているのか。また、市として、遅延しないためにどのような支援していくのかについて</li> <li>・草津用水土地改良区における経営計画の策定について</li> <li>・農業の基盤整備の強化について</li> </ul> <hr/> <p>○文化財を活かしたまちづくりと歴史資料館の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和7年度から長期に入っている中で、短期、中期をどのように評価しているのか、また、長期をどのように見通しているのかについて</li> <li>・どの程度の施設規模で、施設整備を考えているのか。また、市が目指す歴史資産を守り、伝え、活用する施設としてどのような機能を備えることで活用できると考えているのかについて</li> <li>・連携した発注の在り方についてはどのように整理されているのかについて</li> <li>・今後、具体的に交付金を取り入れているのかお聞きします。また、取り入れられない理由があるのかについて</li> <li>・歴史的風致維持向上計画の具体的な活用を行い周辺整備も併せて展開できないかなどについて</li> <li>・市長として、周辺の文化財を活かしたまちづくりについての思いについて</li> </ul>
6	野村 友子 (25分) (分割質問)	みらいと 維新の風	<p>○架け橋期の支援や環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学前施設と小学校との情報共有や連携体制、発達支援に関する取り組みを小学校へ繋げることにについて</li> <li>・小学校入学前後のこどもが感じる不安や緊張に対する心理的支援について</li> <li>・保護者に対する就学前の情報提供や相談支援の体制、就学前施設・小学校・家庭の三者連携を深めるための取り組みについて</li> <li>・発達特性や外国にルーツを持つこどもへの就学支援、通級指導教室や特別支援学級との連携や早期対応の仕組みについて</li> <li>・地域資源を活かした架け橋期における支援の取り組みについて</li> </ul> <hr/> <p>○草津市勤労者福祉基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内企業における「働き方改革」の実態把握について</li> <li>・女性や高齢者の就労支援やキャリア形成支援、外国人労働者への生活支援や相談体制の現状について</li> <li>・市内事業所におけるハラスメント防止研修の実施把握やメンタルヘルス支援の啓発について</li> <li>・草津・栗東地区勤労者福祉協議会や勤労者福祉センターとの連携状況や今後の協働について</li> <li>・基本方針に基づく取り組みの進捗や評価の方法、公表について</li> </ul>
7	西垣 和美 (25分) (一問一答)	公明党	<p>○女性の生涯健康支援の推進とプレコンセプションケアの取組の推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●女性の生涯健康支援の戦略的な位置づけについて</li> <li>●プレコンセプションケアの推進について</li> <li>・第3次健康くさつ21でどのように体系化されているか</li> <li>・推進事業の取組と数値目標設定について</li> <li>・教育現場における成果と課題、今後の充実策</li> <li>・男性への啓発強化について</li> <li>・部局横断の体制の構築</li> <li>●第3次健康くさつ21における女性健康施策の再整理について</li> </ul> <hr/> <p>○ゴミ出し支援の課題と今後に向けての再設計について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当初想定利用数と乖離について</li> <li>・要件の要介護度2以上の根拠</li> <li>・見直しへの検討について</li> </ul>

質問日令和8年3月12日(木)質問者7名

本会議は午前10時から開会です。

各議員の持ち時間は、答弁時間を含めず25分です。

質問方法は、一問一答方式(一問一答)と分割質問分割答弁方式(分割質問)からの選択制です。

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
8	西川 仁 (25分) (一問一答)	日本共産党 草津市議会議員団	<ul style="list-style-type: none"> <li>○物価高騰対策について</li> <li>・物価高騰に対する市民生活の影響と対策を問う。</li> <li>○情報公開について</li> <li>・予算編成過程の情報公開の方針は重要だが、情報公開の基本姿勢について問う。</li> <li>○学校給食、保育所給食の無償化について</li> <li>●中学校に加え、乳幼児3歳児から小学校の給食費の無償化が実施されるが予算編成過程の主要な論点を問う。</li> <li>・小中学校給食の無償化の私学への拡大を問う。</li> <li>・保育所給食無償化対象から私学助成施設が除かれるのかを問う。</li> <li>・0～3歳未満児の保育料、給食費の無償化について問う。</li> <li>○保育所の待機児解消について</li> <li>●保育所の待機児童の解消は喫緊の課題、市は施設整備等をすすめてきたが、来年度見込みや今後の対策について問う。</li> <li>・年度途中の保育所待機児解消の見通しを問う。</li> <li>・待機児解消のための適正な計画なのかを問う。</li> <li>・必要な保育士確保の展望を問う。</li> <li>○ごみ問題について</li> <li>●市内のごみ処理の推移の特徴と最終処分場への搬入量。ごみ対策について問う。</li> <li>・最終処分場の残余年数について問う。</li> <li>・循環型社会形成へごみ減量の可能性と課題について問う。</li> <li>・市民とともにごみ減量をすすめる課題を問う。</li> <li>○南草津駅の整備について</li> <li>・南草津駅バスシェルターの改修がすすめられているが、イメージアップについても検討が必要。今後の検討について問う。</li> <li>○矢橋帰帆島公園駐車場の有料化について</li> <li>・矢橋帰帆島公園駐車場有料化が検討されているが、誰もが利用でき、安全で魅力ある公園にするためにも有料化の中止を求めることを問う。</li> </ul>
9	中島 美徳 (25分) (一問一答)	輝勢会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○都市計画</li> <li>・都市計画区域区分変更について</li> <li>・産業振興について</li> <li>・市街化調整区域について</li> <li>・香川県高松市の事例からのまちづくりについて</li> <li>・職住近接の考え方について</li> <li>・まちづくりセンター跡地について</li> <li>・JR草津線を活用した広域連携まちづくりについて</li> <li>・ウォーカブルなまちづくりについて</li> <li>・南草津駅周辺のまちづくりについて</li> <li>○まちづくりセンター建替え</li> <li>・老上まちづくりセンターについて</li> <li>○消防団詰め所移転</li> <li>・第三分団詰め所について</li> </ul>

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
10	西田 剛 (25分) (一問一答)	草政会	<p>○本市の桜施策の継承と今後の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●制定当時の理念の振り返りについて</li> <li>・桜憲章制定から今日までの評価</li> <li>●現状認識と「思い」の変化について</li> <li>・桜に対する取組の優先順位について</li> <li>●今後の取組の強化と再定義について</li> <li>・桜憲章の発展に向けた桜施策の再強化について</li> </ul> <p>○ケアラーを社会で支えるために</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ケアラーの実態把握について</li> <li>・ヤングケアラーの実態調査実施の予定について</li> <li>・ワーキングケアラーを含む、ケアラーの実態調査実施について</li> <li>・本市における障がい者の人権に関する課題と対策について</li> <li>●介護離職とワーキングケアラー支援について</li> <li>・ワーキングケアラー支援充実のための施策について</li> <li>・本市が「ケアラーにやさしい職場」になるための取組について</li> <li>●ヤングケアラー支援の必要性について</li> <li>・草津市ヤングケアラーヘルパー派遣モデル事業の内容及び実績について</li> <li>・ヤングケアラー支援の恒常的な考え方について</li> </ul>
11	横江 政則 (25分) (一問一答)	輝勢会	<p>○「在宅サービスの重要性と健幸都市くさつ」等に関することについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢化率も増加と併せて要支援介護認定率も増加すると思うが市としての見解を問う。</li> <li>・老々介護の実態の状況について問う。</li> <li>・最期を迎える場所として、在宅希望が多いが、市民希望を叶えることに対し、どのようなことが必要と考えるかを問う。</li> <li>・地域住民の活動に対する啓発活動の展開について問う。</li> <li>・市社会福祉協議会との更なる取組の考えを問う。</li> <li>・福祉力の向上において、現在の社会福祉協議会の人員体制で十分と考えるかを問う。</li> <li>・健幸都市くさつを宣言されている市としていきいき百歳体操や地域サロンの取組に対し、今後どのような支援を考えているかを問う。</li> <li>・老々介護の介護者のケアについての考えを問う。</li> <li>・健幸と介護、そして福祉全般についての橋川市長の見解を問う。</li> </ul>
12	藤本 晶 (25分) (一問一答)	みらいと 維新の風	<p>○アンコンシャス・バイアスと公共設計</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・制度設計への影響認識について</li> </ul> <p>○公共インフラとしての生理用品</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・常備の有無と申告方式の実態把握</li> <li>・公共インフラとしての位置づけ</li> <li>・小中学校における設置の統一方針</li> <li>・公共施設での実証実験</li> </ul> <p>○ジェンダーギャップと地域経済</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女性活躍と地域経済政策の位置づけ</li> <li>・企業連携などの具体的な取り組み</li> </ul> <p>○男性の孤立</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男性の自殺に対する現状分析</li> <li>・男性の孤立予防の新たな交流機会の創出</li> </ul>

発言順位	議員名(持ち時間) (質問区分)	会派名	発言事項
13	服部 利比郎 (25分) (一問一答)	輝勢会	<p>○令和8年度予算に計上されている「協同労働推進費」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「協同労働」の位置付けと基本的な考え方</li> <li>・事業の目的の詳細と、事業化に至った経緯</li> <li>・他市事例の把握と、草津市での実装可能性</li> <li>・成果の捉え方と、到達像の整理</li> <li>・業務メニューの考え方と、初年度の進め方</li> <li>・担い手の掘り起こしと、普及啓発の具体性</li> <li>・既存の無償活動との関係、実務の担い手、トラブル予防</li> <li>・事業執行体制と、委託の成果責任・検証</li> </ul>
14	伊吹 達郎 (25分) (一問一答)	シン・プロジェクトK	<p>橋川草津市長令和8年度施政方針提案理由説明について</p> <p>○防災について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・危機管理センター整備の目的</li> <li>・危機管理センターの概要</li> <li>・給水車の更新</li> <li>・災害時の水の確保の考え方</li> <li>・防災備蓄の充実</li> <li>・部材の管理</li> <li>・トイレトレーラーの利活用</li> </ul> <p>○環境について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ゼロカーボンシティくさつ」実現に向けての取組の目標の達成度と進捗状況</li> <li>・良好な自然環境の保全の状況</li> <li>・良好な自然環境の保全と企業立地推進の関係の市の考え方</li> <li>・こども環境会議の成果と今後のあり方</li> </ul> <p>○観光振興について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「観光元年」からの振り返り</li> <li>・草津市観光ボランティアガイドへの所感</li> <li>・観光コンテンツやプロモーションの強化</li> <li>・MICE誘致、着地型観光事業、インバウンド誘致事業の充実</li> <li>・草津川跡地公園の観光振興</li> <li>・全国都市緑化フェア誘致の進捗状況</li> </ul> <p>○長寿・介護について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・eスポーツやAIを活用した運動教室の状況と進め方</li> <li>・健康寿命の近年の動向とこれからの目標値</li> <li>・令和8年度当初予算の考え方</li> </ul>